

下湯ダムで『森と湖に親しむつどい』を開催！

国土交通省と農林水産省は、国民のみなさんに森や湖に親しみ、心身をリフレッシュしながら、森林やダム等の役割について理解を深めていただくことを目的として、毎年7月21日から31日までを『森と湖に親しむ旬間』と定め、全国各地のダムにおいて各種行事が行われています。当所で管理している「下湯ダム」でも7月5日に『森と湖に親しむつどい』を開催しました。今年は青森市立千刈小学校3・4年生の児童108人が参加！



森と湖に親しむ旬間のシンボルマーク

「ダムをはじめて見た」という子供たちがほとんどで、洪水吐からの「放流」や「水力発電」などを体感し、そのスケール感に驚いていました。森林教室では「森林の働き」や「木からできるもの」などについて紙芝居で学習し、はじめての丸太切りにも挑戦しました。また、青森県防災ヘリコプター「しらかみ」による救助訓練の実演もあり、緊張した面持ちで見守っていました。

今年はテレビ局の取材もあり、大盛況でした。今度は、是非お家の人と遊びに来てください！



ダムって広い！



スプラッシュマウンテンみたい！



水力発電の轟音！
何を話しても聞こえない！！



防災ヘリしらかみ参上！



紙芝居で「森林の役割」を勉強中！



丸太切りに悪戦苦闘！
コースターとしてお土産に！！



テレビ局のインタビュー！
堂々の受け答え！！

(おさらい) 下湯ダムの役割：①大雨時の洪水調節、②水力発電や水道用水に利用、③川の自然な流れを確保

【駒込ダム工事状況その1】 駒込ダム4号工事用道路工事進捗状況

駒込川上流部に建設中の「駒込ダム」の工事状況をお知らせします。

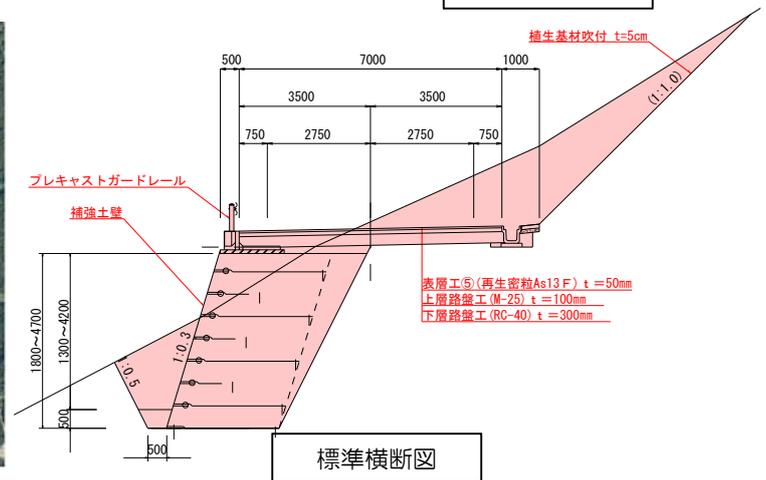
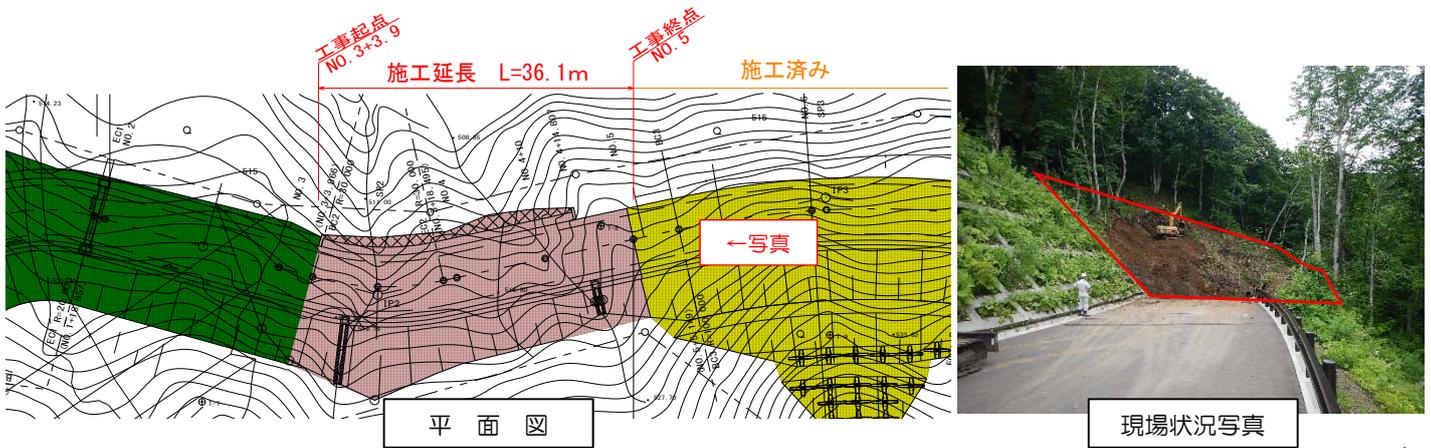
4号工事用道路は、下部工鋼管杭及び上部工を施工し、その上へのグレーチング床版の設置が終わりました。この1ヶ月で橋の形がだいぶ見えてきました。今後は床版等へのコンクリート打設や橋台の施工を行います。(グレーチング床版については弊紙第109号を参照して下さい。)



【駒込ダム工事状況その2】 駒込ダム1号工事用道路工事発注

1号工事用道路はダムの天端に向かう道路で、ダム完成後は管理用道路として使用します。今回の施工区間は、ダム本体着工前最後の工事として6月下旬に発注し、7月から現場に着手しました。

工事内容は、施工済み区間から引き続き、川側は補強土壁、山側は安定勾配の1:1.0で切土したのち植生基材吹付を行い、走行面はアスファルト舗装を施工するものです。現在工事中の4号工事用道路工事（前ページで紹介）同様に積雪前の完成を目指し、短い期間ではありますが、安全第一で進めてまいります。



【トピックス】 平成29年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

7月18日に平成29年度青森県県土整備部優良建設関連業務表彰式が行われ、昨年度に行った「駒込ダム地質調査・解析業務委託（受注者：日本工営(株) 管理技術者：服部一成氏）」が『県土整備部長表彰』を受賞しました。

優良建設関連業務表彰は、県土整備部所管公所が発注した建設関連業務を誠意を持って適正に履行し、優秀な成績で完了した受注者及びその管理技術者を県土整備部長が表彰することにより、建設技術の向上を図り、公共工事の品質確保を促進することを目的としています。

本業務は、駒込ダム本体設計のため、ダム建設予定地周辺における地質調査・解析を行ったものです。現場は非常に急峻な地形であり、特殊な方法による調査でしたが、短期間に品質を低下させることなく作業を完了させました。また、的確な解析を行い関係機関との協議資料を速やかに取りまとめ、了解を得ることに大きく貢献するなど、難易度が高い業務を円滑に進めたことから優良業務と認められたものです。

詳細は、県HPに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

(<http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/kendo-yuuryou-gyoumu.html>)



日本工営(株)のみなさま
管理技術者：服部一成氏（下段右）